

明倫

題字：横村正直

平成十五年五月二十日発行
明倫自治連合会広報委員会
発行部数1400部

第4号
03. 5. 20

赤ちゃん大集合！

「きっず ぱあく in 明倫」をご存知ですか

就学前の乳幼児とその保護者を対象に、元明倫幼稚園（室町通錦小路上る西側）の遊戯室で、おもちゃで遊んだりみんなで歌をうたったり、手遊びをしたり絵本やお絵かきなどを行っています。参加費は無料、事前申し込みはいりません。毎月1回、朝の10時から11時半までの間、いつからでも参加できます。

●きっずぱあくin明倫

京都市では十年連続で十四歳以下の子供の数が減少しているなか、中京区では三年連続で増加し、平成十三年度には三八一人増えました。

明倫学区でも近年マンションが増加し、乳幼児も著しく増えているのに、児童公園がなく、堀川通りの東側には児童館や保育所ありません。幼稚園

も統廃合されています。

こうした現状に、「子供の遊び場がほしい」というお母さんたちの切実な声が聞かれ、子育て支援の強化が特に必要な地域となっていました。

そこで、中京福祉事務所子ども支援センターが中心となり、明倫自治連合会の協力を得て、昨年十二月から「きっずぱあくin明倫」を実施しています。

◆ 当日のスタッフは、

聚楽保育所・壬生保育所
中京保健所
中京区社会福祉協議会
中京区民生児童委員（主任児童委員）
中京福祉事務所子ども支援センター
保育ボランティア



の方々二十名以上です。

月一回の実施ですが、皆さんとても楽しんでいただいております。中京区内の多くの学区から毎回四十人前後のお子さんが参加されています（明倫学区からは五〜十二人）。

参加は、ゼロ歳〜四歳児までで、ゼロ〜二歳児が全体の二十〜三十%を占めています。

◆ 十一時すぎからの三十分は、保育士さんによる手遊びや、お母さんたちのグループによる人形劇、ピアノ演奏、婦交さんによる交通安全教室などいろんな催しをしています。

また、子育てのこと、身体のこと、地域情報のこと、気軽になんでも聞くことが出来ます。お母さん方で作る子育てサークルも応援しています。是非おこしください。

「きっずぱあくin明倫」

※日時 毎月第二火曜日午前十時〜十一時半（7月、8月を除く）

※場所 元明倫幼稚園（室町通錦小路上る西側）

※年齢 ゼロ歳〜四歳児まで

※持参品 お茶、着替え、下敷きの

※子ども支援センター（子供と家庭に関する統合相談をしています）

西堀川御池下る（中京福祉事務所内）
電話（812）0061（内323）

明倫学区主任児童委員 北川五月七



- ◆少年補導委員会
支部長 島田喜久雄（百足屋町）
- ◆体育振興会
会長 市田昌生（炭之座町）
- ◆文化協議会
会長 小西満寿子（百足屋町）
- ◆祭事委員会
委員長 中尾金次郎（天神山町）
- ◆平安・八坂婦人会
代表 木村十重子（骨屋町）
- ◆遺族会
会長 長谷川ふみ子（百足屋町）
- ◆明倫婦人会
代表 村尾和子（西錦小路町）
- ◆交通安全委員会
委員長 井上高明（骨屋町）
- ◆明寿会
東会長 中島敏雄（鯉山町）
- ◆身体障害者会
会長 作道利彦（不動町）
- ◆明倫自主防災会
会長 伊藤祥男（天神山町）
- ◆明倫まちづくり委員会
委員長 井上成哉（三条町）
- ◆明倫広報委員会
編集委員長 長谷川明（釜座町）

都心部のまちなみ保全・再生へ新たな建築ルール施行

●明倫学区の「にぎわいと調和した美しいまちなみの形成」に向けて

今年の四月から、都心部を対象（幹線道路沿いを除く）とする「新しい建築のルール」が施行されました。これは、昨年の「京都市都心部のまちなみ保全・再生に係る審議会」の提言を受け、京都市が計画決定、条例化したものです。

提言では、都心部のまちなみのあり方として、周辺環境との調和、都市景觀との調和、中心的商業地域であることとの調和が求められています。

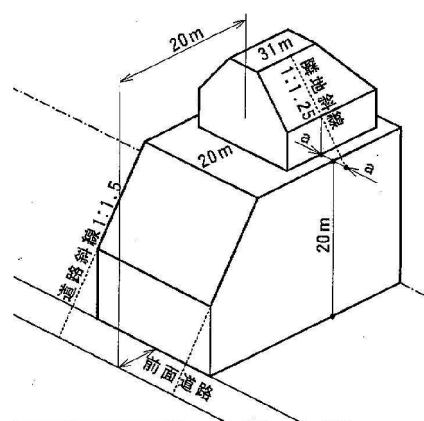
◆
新しい建築のルールでは、隣地の通風、採光条件等の改善や、まちなみを整えるため、建物の高さや斜線規制が強化され、斜線規制が前面道路側だけではなく、隣接部分にも必要となりました（右下の図参照）。

また、歴史的景観（町家など）の連続性を断ち切らないよう、「通り庇」「軒下空間」の設置などを求める「美観地区」の指定が行われています。

さらに、都心部では良質な「にぎわい」も必要であることから、風俗店などの建築はできませんが、一定規模以上の共同住宅（マンション）の一階部分には店舗などを入れることを求めています。

います。

● 新しい高度地区で建築できる範囲



※以上、詳細は京都市都市計画局へお問い合わせ下さい。

この新しい建築ルールの施行をきっかけとして、明倫学区まちづくり委員会でも、明倫学区の「地区計画」づくりに取り組みます。

●町会長へのアンケート結果

今年二月に明倫学区二十七町の町会長に「各町内の実態」をお聞きしました。回答いただいたのは二十町で、以下はその集計結果です。

今年度はより詳しく調査をする予定です。また、変化を把握するため毎年このような調査を実施したいと思います。よろしく御協力お願いします。

＜町会長へのアンケート調査結果＞

実施時期：平成15年2月

対象町数：27、回答町数20（解答率74%）

	いる(人数) 開催している	いない していない	不明	備 考
1. 小学生以下の児童	11町(389名)	4町	5町	
2. 独居の高齢者	12町(45名)	6町	2町	明寿会(65歳以上)の会員は現在約110名
3. 地蔵盆の開催	9町	11町	-	
4. 空き家の数	14戸(20町計)			うち、維持管理されている：7戸、完全放置：4戸
5. マンション、事務所	分譲マンション：11棟(417世帯) 賃貸マンション：8棟(130室以上) 事務所ビル：56棟			
6. 町内会活動について	活発3、不活発7、普通10			(町会長としての個人的な意見)

町内探訪

第三回 三条町

町内で収蔵する古文書によれば、応仁の乱後、町内に住む伊藤道光と言う租税収納を司っていた者の家へ、豊臣秀吉が京へ来る度に泊まっていた。秀吉から大金まで借りるような関係であった。

それゆえか明治時代まで当町は名を伊藤町と呼ばれていた。

江戸時代、今の「八幡山町家」に二条城御用師の鋳職であった藤田大助というものが住んでおり、寛政九年、二条城金蔵より四千両盗みだした。



・巡行中の八幡山

一年五カ月後に大助の犯行が明らかになり、四千両も無事に帰ってきたが、大助は獄門磔になったとの記述が見える。

また江戸時代、町内には禁裏御用医師荻原典葉少将の屋敷があった（現在は紫織庵として残存）。

三条町は、祇園祭では後祭に「八幡山」を出す山鉦町である。御神体は厨子入りの応神天皇馬上像。堀川五条の若宮八幡宮より勧請したものである。

巡行時、「お山」の鳥居には左甚五郎作製の双鳩を掲げる。八月末日にはお社前で、石清水八幡宮から御神官を迎えて放生会が行われる。

「八幡山」の京都市文化財「祇園祭後祭屏風」は禁裏御用絵師、海北友雪（海北友松の弟子）の作で、山鉦町唯一残る祇園祭屏風として有名である。祇園祭時にしか公開されない。

畑 傳兵衛（琴伝）

<町会長へのアンケート結果（つづき）>

7. 自由意見（要約）

- 独特の文化的街区を持っている町は、自治体、住民とも相当な決意（不便さも伴う）を持って保存していく姿勢が必要。当学区はその地域であったはず。もっと早くから取り組むべきであった。本気で取り組むなら、一定の区域は高さ制限、景観にも厳しく対応し、既設のマンションも低層化を計るべき。大屋根に登れば五山の送り火が見える……それが京都にふさわしい景観である（まず不可能だが）。
- 国勢調査、寄付の集金など町内会長、市政協力委員には困難。
- 配付・展示物が膨大な数であり、期日の余裕がない。サイズを統一する必要がある。
- （京都市審議会）の提言は絵空事、遅きに失している。実態、実情を認識して都市のあり方を考えることこそ肝要。防災面の矛盾、対策原資の論なしでは空論にすぎない。
- 自治連の活動に参加意欲がなく、義理で参加している。自発的参加は1%以下。
- 役員だけで企画するのではなく、横に広げて全部門の委員が一体となって意見を出し合えば、より協力も大きく広がる。
- マンションについて：
 - ①入居者からの働きかけないと住民の顔が見えない。マンション内住民でも同様。お互いの顔が見える機会を多く作ること、町内の安全が確保できるまちづくり活動が必要。
 - ②町内の居住者を網羅できない。生活の本拠を他に移したり、貸したりしている場合もある。町内会の構成員、運営にも問題が生じている。行政、町内会からの給付は受けていても奉仕的行為、義務は拒否される人もあり、処置が問われている。

連載シリーズ

明倫学区あの頃(二)の頃

《雛祭りと端午の節句》

第二回



最近「明かりをつけましょぼんぼりに……」や「屋根より高いこいのぼり……」と童謡で歌われた光景を見る機会が少なくなりました。家庭で子どもが主役の行事は誕生日やクリスマスになったいると思われまふ。

この背景には生活スタイルの変化や核家族化があると考えられますが、今回は戦前の節句の風景をとり上げてみました。

●雛祭りの

現在、雛祭りは三月三日を桃の節句として行いますが、戦前までは旧暦で行なうのが一般的で、四月三日に、女

の子のいる家ではお雛様を飾り、娘の健康と幸せを祈る楽しい行事として行われていました。

取材させていただいたお宅のお雛様はお母様のお嫁入りの折に持って来られたものとのこと（六角通柳馬場東の有職雛人形司「大木商店」のもの由、さぞかし格調高い名品だったと想像出来ます）。

毎年三月二十日頃には立派なひな壇も出来上がり、4月3日頃は仲良しの友達を招き、お母さんの心尽くしの料理をいただきました（レシピ参照）。

雛祭りレシピ：

- ばら寿司（酢飯にチリメン雑魚、しいたけ、高野豆腐、ちぢみ麴の具、金糸玉子、色取りとして紅生姜と木の芽）
- 蛸のお汁、てっばい、干鰯の焼き物
- 白酒（大人のみ）
- ひちぎり（小餅を杓子形に引きちぎったものに、丸めたきんとんをのせた和菓子）

そして子供達が何より楽しみにしているひちぎり（桃の節句の頃だけ和菓子店で売られる）等をいただいで、招かれた友達も折詰めのお土産を貰って帰る。

……と言うような和やかで心温まるひな祭りであつたようです。

明倫学区では現在でも豪華な雛人形をお持ちの御宅は多いようですが、最近飾りつけをしないようです。少子

化とともに、飾り付けや後片づけの手間の問題もありそうです。

●端午の節句（子供の日）

端午の節句（五月五日）は、男の子の節句として親しまれてきましたが、最近ではゴールデンウィークの一日として埋もれてしまった感があります。

現行では男児の初節句を祝うための行事となっているケースが多いようです。



五月人形といえは鍾馗様（厄除け）が有名ですが、武者人形を飾るようなつたの江戸時代からとのこと。

古くは神武天皇と神宮皇后がスサノオの尊を抱えている人形（取材したお宅）や、曾我兄弟、義経と弁慶、坂田金時、加藤清正など、その時代の流行があつたようです。柏餅は母性を、チマキは父性である剣を表しているということです。

鯉のぼりは明倫学区では当時から住宅事情で地方で見かけるような立派な柱に泳いでいるような光景は見られなかつたそうです。

この人いんだびゅー

《明倫学区に住んでみて（三条町Kさん）》

Q 明倫学区、特に山鉾町に住もうと思つたのは？。

A 最初は知らなかつたのです。お祭りへの参加も、意外にも敷居が低く、伝統のお祭りを支え、継いでいくため門戸を広く空けておられると思いました。

Q 住んでみての御感想は？。

A 最初はこのマンション建設にも反対はあつただろうしと肩身の狭い思いはありました。

しかし、この町内はのんびりした雰囲気と、交通の便もよく、繁華街が近い割には静かです。

またちよつと足を伸ばせば名所旧跡に散歩で行けてしまいます。ストレスもなく、楽に暮らせる場所ですね。

Q 将来の明倫地域については？

A マンションに住んでいる私が言うのもヘンかもしれないですが、周辺の建設騒音は耐え難く、東山北山も見えなくなつていき、寂しいです。

モノを伝えていくことも大切ですが、町衆の気骨と言うのか、「心」を伝えていくほうが大切だと思います。日々の暮らしや、祭りの行事をきちんと丁寧に行うことで、新しい人々にも伝わっていくのではないかと思います。し、京都の暮らし方や品位とかが、他都市とは違うのだ、と言うところは残したいものです。

明倫サークル活動紹介

明倫学区には下に紹介するようなサークルがあります。関心のある方は各サークル責任者にお尋ねください。

種 目	練習日時	場 所	責任者
ゲートボール	毎日曜日 9:00～12:00 毎木曜日 19:00～	アートセンター・グラウンド	五藤（西錦小路町） 221-5392
硬式テニス	毎水曜日 13:30～16:00 毎土曜日 13:00～16:30	アートセンター・グラウンド	市田（炭之座町） 211-3536
卓球	毎火曜日 19:00～ 毎土曜日 19:00～	元明倫幼稚園遊戯室	市田（炭之座町） 211-3536
剣道	毎木曜日 19:00～	元明倫幼稚園遊戯室	市田（炭之座町） 211-3536
空手	毎金曜日 19:00～	元明倫幼稚園遊戯室	市田（炭之座町） 211-3536
コース	毎月2回 水曜日 19:20～21:00	元明倫幼稚園遊戯室 会費 1000 円／月	橋田（衣棚町） 221-2377
フォークダンス	毎月2回 月曜日 19:30～	アートセンター・フリースペース （元体育館） 会費 1000 円／月	加瀬（釜座町） 221-0682

明倫ボーリング大会成績

- 日時 平成十五年三月九日
- 会場 嵯峨ニッポボウル
- 主催 明倫体育振興会

体振恒例のボーリング大会に参加しました。

老若男女合わせて九十八名の参加で、新しいマンションの方々も多数加わって和気あいあいとボウルを投げあい、あつという間の三時間でした。

ストライクの景品も中ごろには無くなり、皆さんの好調さが窺えました。

※男子優勝者は、三ゲームトータル五百六十点の村田康夫さん（西錦町）、

※女子優勝者は、同じくトータル四百一点の高橋敬子さん（釜座町、二年

連続）

※三月九日賞は、トータルジャスト三百九十点の吉居桂一さん（骨屋町）

その他、跳び賞、九の付く賞、B B 賞など多数の賞品が参加者に当りました。

以下は上位者の成績です。

（取材 長谷川）

●男 子

順位	氏 名	1 G	2 G	3 G	T O T A L
1	村田康夫	213	180	167	560
2	中島克利	174	170	197	541
3	山内 篤	177	183	157	517
4	山本 昇	170	159	182	511
5	河合 明	147	178	148	473

●女 子

順位	氏 名	1 G	2 G	3 G	T O T A L
1	高橋敬子	133	135	133	401
2	太田 操	111	156	107	374
3	吉川知子	118	118	136	372
4	村田朱美	100	145	125	370
5	吉居幸子	103	143	123	369

お知らせのページ

このページは、明倫学区内の催しの予定やできごととはもとより、その他の地域のことなどでも、皆さんが、明倫学区にお住まい・お勤めの方々に、是非ともお知らせしたいことを投稿いただくスペースです。お気軽にご投稿下さい。

その他、明倫のまちづくりに関するご意見などもありましたら、どしどしご投稿下さい。また、この「明倫ニュース」に関するご意見やご希望もお寄せいただきたいと思います。

ご連絡先：長谷川 明（釜座町）（電話） 221-3737 （FAX） 221-4406
Eメール kaigadou@mbx.kyoto-inet.or.jp

《明倫祭事委員会から》

いい人生、美しい人生を送る事を目標にして活動しております。

●六月一日 十時～ 八坂神社神前

毎月初めのお祭です。明倫区民の参拝する日です。除難招福にぜひお誘いあわせ御参り下さい。お供えは学区でします

●七月一日～三十一日 祇園祭

山鉦巡行、花笠、お神輿の巡行など、

※お届けします八坂神社の平成十五年下半期の行事表をご覧ください。

●十月二十二日 十二時～ 時代祭

御所から平安神宮まで時代行列、明倫学区は鎌倉時代に参加します。

桓武天皇の千二百年祭を迎えるに当たり、大鳥居の修理を計画されました。お願いに参りました節はご奉賛下さいます様。

明倫祭事委員会

《明倫夜話の座》について

ここ数年で京都の中心部は大きく様変わりしました。小学校は統合され、校区は広がりましたが、やはり一番身近にある明倫学区のことを大切に、これからも暮らしやすい町を創っていく

きたいと思っています。

ずっとお住まいの方々、新しくお住まいになられた方々、ふだんはあまりお話をする機会ありませんが、これからの明倫を考えるために皆さんで学んだり、お話をする機会を持ちたいと思います。

明倫の歴史、暮らしなどについて、様々なジャンルの方々をお招きして夜話の座を開きます。たくさんのご参加をお待ちしております。

まちづくり委員会 小島

《明倫レコード倶楽部》

今では巷にあふれる音楽の渦。でも音が記録されるようになってまだ百年ちょっとしか時が経っていないことを、ご存知でしたか？

ボタン一つで何でも操作できるこの時代。確かに便利だけれど、飽きれば、壊れれば、次の機械へ、新しい機械へ……。

確かに悪くはないけれど、立ち止まる時間があっても、いいじゃないですか。

自分の大好きな曲、素晴らしい名曲。音を慈しむひとときを、どうぞ。

●其の壱 音盤ことはじめ

左のように開催しました。

・日時 五月十六日(金) 午後七時開演

・会場 京都芸術センター 講堂
・司会 亀村正章

・主催 京都芸術センター

明倫レコード倶楽部の最初の集いは、「音盤ことはじめ」と題し、蝟管から円盤へと移りゆく音の記録をたどりました。

アコースティック吹き込みレコードは、蓄音機で再生、電気吹き込みレコードは、蓄音機と電気再生でお届けしました。



●次の開催予定

次の開催は次のとおりです。

・日時 七月十九日(土) 午後二時開演

・会場 京都芸術センター
・その他の詳細は未定ですが、芸術センターのお知らせなどをごらんください。

※事前申込みは不要です。当日会場までお越しください。開演の三十分前より開場いたします。

※なお、受付にてお茶代五百円をお支払いください。

《消防団員募集!》

●明倫学区にお住まいの方へ

私達のまちの消防団員を募集しております。
祇園祭や、町家など京都らしさが残るこの地区の団員が大変不足しております。わが町我ふるさとを守る為に一人でも多くのご入団お待ちしております。



●消防団の活動

※月に二回(五日、二十日)の巡回広報

※祇園祭特別警戒(七月十四日、十六日)

※年末特別警戒(十二月二十五日、三十日)

※査閲(五月第三日曜日)

※その他(防災訓練、消火訓練等)年二、三回

●参加資格

※明倫学区に住居または勤務地のある人

※二十歳以上であれば男性・女性を問いません

連絡先 永井 (二四二) 一九八一

《芸術センターイベント

スケジュール》

●六月十四日(土)

継ぐこと・伝えること22「仏教音楽」

・午後七時開演(講堂)

・仏教音楽、特に声明を取り上げてお送りします。

・料金 前売 千八百円

当日 二千円

●六月二十一日(土)

音楽と市民の広場19 「しぜんのかたち」

・午後七時開演(講堂)

・ひょうたんフィルハーモニックの皆さんをお迎えして、瓢箪でつくられた楽器による音楽をお届けします。

・料金 前売 千八百円

当日 二千円

●七月三日(木)・九日(水)

演劇「Ver82ーエリー」

・三日 午後七時半開演

・四日 午後七時半開演

・五日 午後七時半開演

・六日 午後七時半開演

・七日 午後七時半開演

・八日 午後七時半開演

・九日 午後七時半開演

●七月三日(木)・九日(水)

演劇「Ver82ーエリー」

・三日 午後七時半開演

・四日 午後七時半開演

・五日 午後七時半開演

・六日 午後七時半開演

・七日 午後七時半開演

・八日 午後七時半開演

・九日 午後七時半開演

●七月三日(木)・九日(水)

演劇「Ver82ーエリー」

・三日 午後七時半開演

・四日 午後七時半開演

・五日 午後七時半開演

人の男の物語
・料金 二千五百円(全席指定、各回六十席限定)

●八月二日(土)・三十一日(日)

夏休み企画展(タイトルは未定)

・十時～二十時(ギャラリー北・南 大広間)

・入場無料

《市民寄席》

●七月三十一日(木)

・午後七時開演(京都芸術センター講堂)

●九月十二日(金)

・午後六時半開演(京都公会館第二ホール)

・番組はまだ決まっております。決まりましたらまたお知らせします。

●七月三十一日(木)

・午後七時開演(京都芸術センター講堂)

・午後六時半開演(京都公会館第二ホール)

・番組はまだ決まっております。決まりましたらまたお知らせします。

●七月三十一日(木)

・午後七時開演(京都芸術センター講堂)

・午後六時半開演(京都公会館第二ホール)

・番組はまだ決まっております。決まりましたらまたお知らせします。

●七月三十一日(木)

・午後七時開演(京都芸術センター講堂)

・午後六時半開演(京都公会館第二ホール)

・番組はまだ決まっております。決まりましたらまたお知らせします。

●七月三十一日(木)

・午後七時開演(京都芸術センター講堂)

・午後六時半開演(京都公会館第二ホール)

・番組はまだ決まっております。決まりましたらまたお知らせします。

●七月三十一日(木)

・午後七時開演(京都芸術センター講堂)

・午後六時半開演(京都公会館第二ホール)

・番組はまだ決まっております。決まりましたらまたお知らせします。

《高倉小学校行事予定》

●四月

・八日 前期始業式・入学式

・二十二日 六年生、修学旅行(伊勢)

・二十八、三十日 五年生、みさきの家

●五月

・十三日 春の遠足(予備二十二日)

・二十日 授業参観、PTA総会

・中旬～下旬 二年生、田植え(山科グラウンド)

●六月

・六日 プール授業始まり

・七日 休日参観

●七月

・十七日～ 夏休み

●八月

・二十五日～ 授業開始

●九月

・一日 避難訓練

・九日 四年生社会見学

・二十日 運動会

・二十六日 前期終業式

・二十九日、三十日 秋休み

●十月

・一日 後期始業式

以上のように今年度から前期、後期の二学期制となりますので、休み等の変更があります。

編集後記

どうやったら皆さんに読んでもらえるか、目にとまるか、試行錯誤しながら明倫ニュース発行以来、一年が経ち、第四号を発行することができました。これからも身近な地域のニュースや情報を発信していきたいと思っています。みなさんのご意見、ご感想をお待ちしています。

北川